

＜ 令和元年 10 月 25 日前後の不登校支援の動き ＞

NPO 法人はあとびあ 21

年月日	国や富山県の動き	全国ネット・当法人の動き
平成 30 年 3 月		自民党富山県議会議員会勉強会で奥地圭子さんが講師となり教育機会確保法について講演した。
平成 31 年 2 月		フリーネット主催で子どもの自殺予防全国キャラバン in 富山を開催する(富山県教育委員会後援)
令和元年 10 月	自民党富山県議会議員会政務調査会の中に「子どもプロジェクトチーム」が発足。教育機会確保法と子どもの学習権の保障について調査研究。知事への提言と条例の制定を目的とする。	当法人理事長高和洋子がオブザーバーとして参加する
10 月 25 日	文部科学省通知が出される	
10 月	富山県教員委員会教育長が議会で不登校支援において民間機関と協議を始めると答弁する	
12 月 8 日		全国ネット主催で教育機会確保法学習会を文部科学省不登校担当官を招いて講演会をする(富山県教育委員会後援)、150 名参加 その場で、富山県不登校を考えるネットワークを発足する(代表 高和洋子)
2 月 21 日		富山県議会教育警務委員会(県議会議員と県教育委員会教育長並びに幹部)が当法人フリースクールであるフレンズを視察、意見交換。教育機会確保法周知の要望を行う。
	富山県教育委員会総合教育センター、富山県教育委員会が不登校支援で民間機関との協議を検討する	
7 月 1 日	不登校引きこもりのワンストップ相談窓口である富山県子ども若者総合相談センターが開設される	センター業務運営を当法人が受託する
7 月 11 日		富山県不登校を考えるネットワーク第 1 回会合を開く